

3R

「UM-CAM」の計測機能を使用する

こちらでは3R-MSM02Sに付属している専用ソフトUM-CAMに搭載されている計測機能を使用して対象物の寸法を計測する機能を紹介いたします。尚本製品は倍率と焦点をひとつのダイヤルで調整するため次ページの「目盛りの設定」を用いて計測機能の補正を行うことをお勧めいたします※

※目盛りの設定時には
スケールやマイクロメーターを別途ご用意下さい。



● 目盛りの設定（補正）

※スケールやマイクロメーターを別途ご用意下さい。

①よりよい結果を得るために計測機能の目盛りの補正を行います。

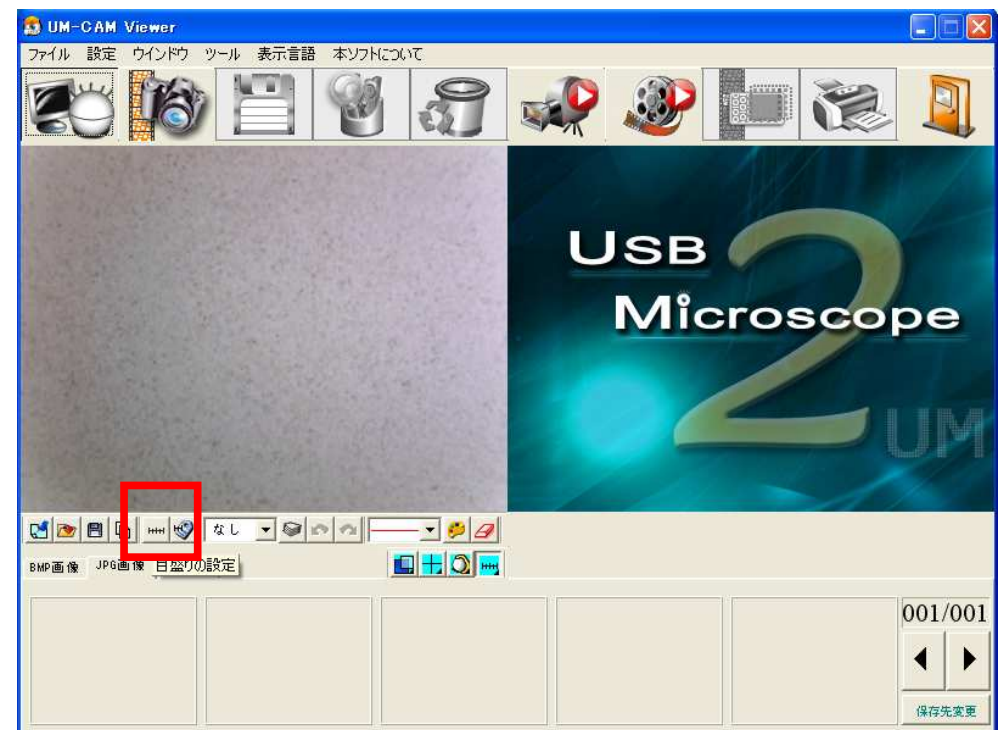
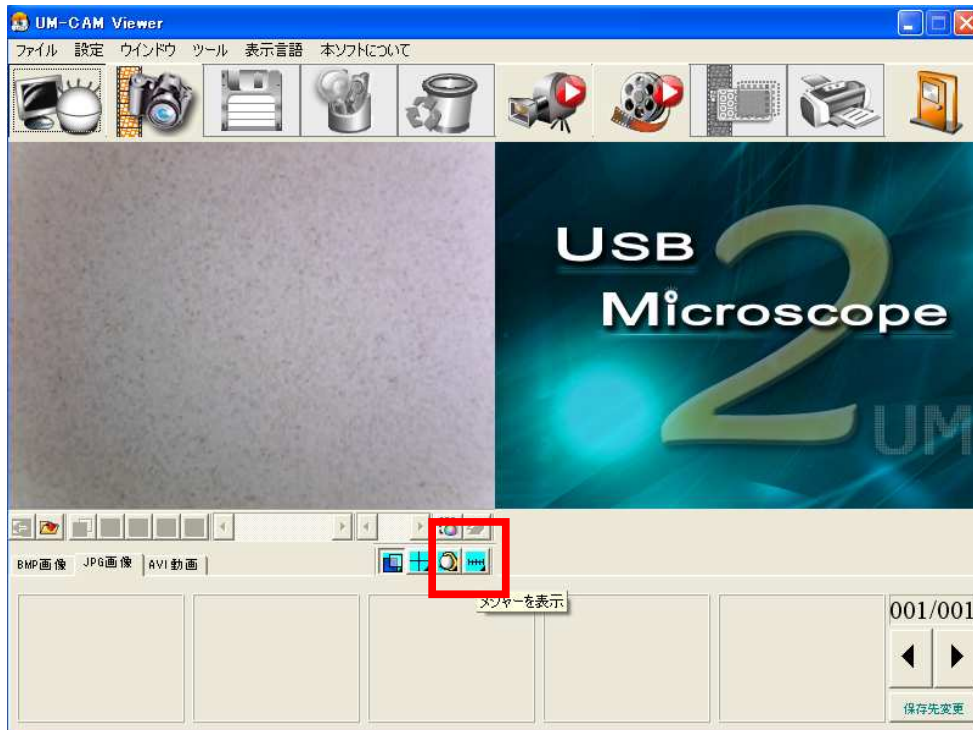
最初にPCに顕微鏡を接続し「UM-CAM」を起動します
上部の「顕微鏡を接続」アイコンをクリックします。



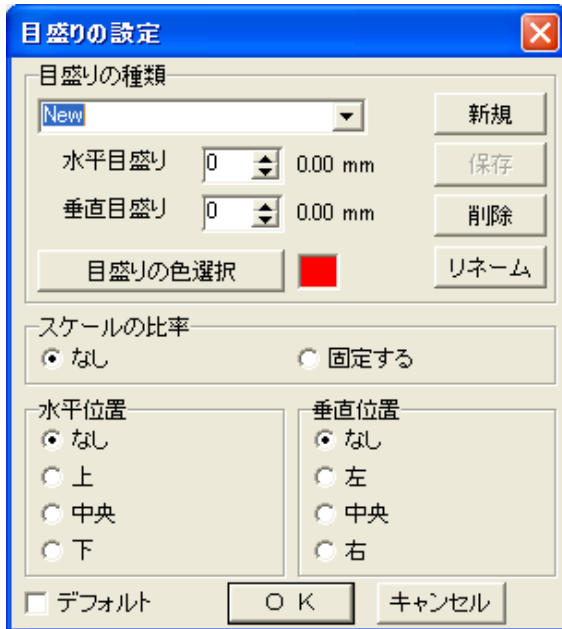
- ②顕微鏡の映像が左側のウィンドウに表示されたら
用意したスケールなどを用いて
- ウィンドウの垂直方向の長さ
 - ウィンドウの水平方向の長さ
- をそれぞれ目視で計測してください。
計測した値はそれぞれメモなどに記録します。



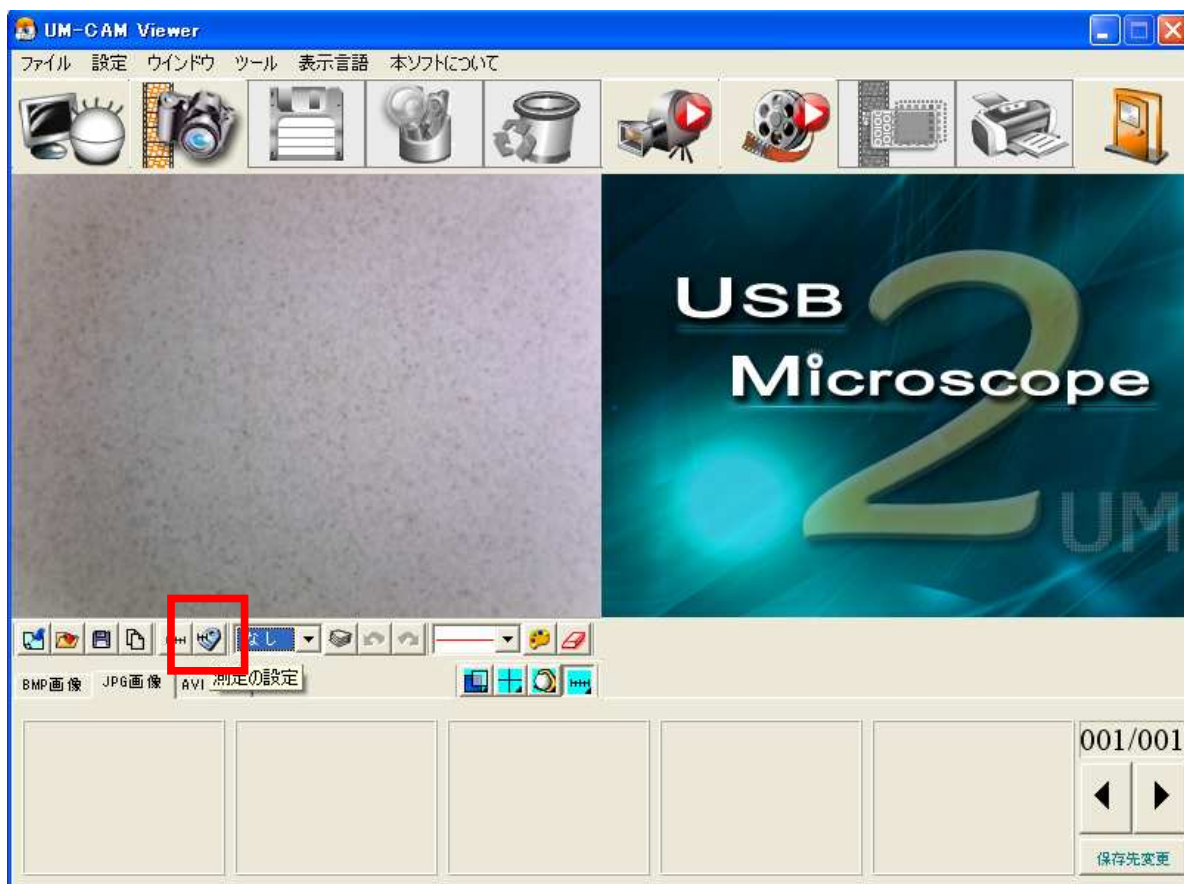
- ③ ウィンドウ下の「メジャーを表示」アイコンをクリックし
続けて「目盛りの設定」アイコンをクリックします。
「目盛りの設定」ウィンドウが表示されます。



- ④以下のウィンドウで新しく目盛りの基準を設定します。
それぞれ以下のように選択したら「保存」をクリックしてください。
- 目盛りの種類 ~~~ 「New」を選択します。
水平目盛り ~~~ ②で計測した水平方向の値を入力します
垂直目盛り ~~~ ②で計測した垂直方向の値を入力します
以上を入力したら「保存」をクリック後「OK」をクリックします。



- ⑤ 目盛りの設定が完了したら続けて
「測定の設定」アイコンをクリックします。



⑥ 「測定の設定」ウィンドウが表示されます。
計測したい項目に合わせてチェックを入れ、「OK」をクリックします。

線を書く

- ・ 線の長さ 2点間の距離の測定

四角形の測定箇所

- ・ 4辺の合計 4辺の合計の長さ
- ・ 面積 四角形の面積

円の測定箇所

- ・ 円周 円周の長さ
- ・ 面積 円の面積
- ・ 半径 円の半径
- ・ 直径 円の直径

小数点以下の桁

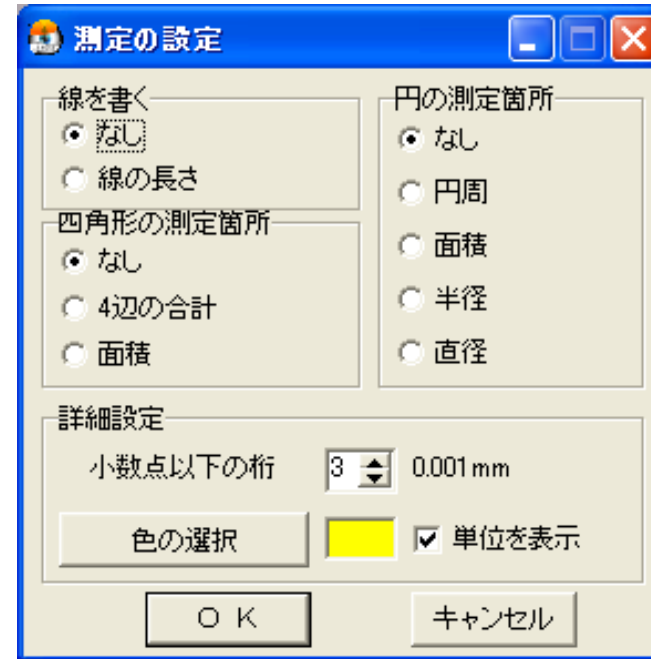
小数点以下を何桁まで表示するか

色の選択

測定表示の表示色




単位を表示

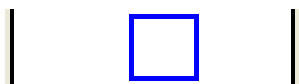
チェック時測定した単位を表示



⑦「測定の設定」を閉じたら続けて右側の「なし」をクリックします。
プルダウンメニューよりそれぞれの項目を
クリックすることで測定箇所
の指定方法を変更することが
出来ます。
それぞれの項目は次ページ
以降をご覧ください



なし	~~	計測機能を使用しません。
	~~	2点をクリックし、距離の計測に使用します
	~~	2点をクリックし、正円を作成し 「測定の設定」で選択した面積などを計測します
	~~	2点をクリックし、楕円を作成し 「測定の設定」で選択した面積などを計測します



～～

2点をクリックし、正4角形を作成し
「測定の設定」で選択した面積などを計測します



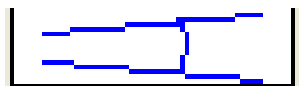
～～

2点をクリックし、長方形を作成し
「測定の設定」で選択した面積などを計測します



～～

3点をクリックし、2点目を基準とした
角度を計測します。



～～

4点をクリックし、1・2点目の直線、3・4点目の直線の
角度を計測します。

⑧参考例 ～ 2点間の距離を計測する

1 測定の設定で「線の長さ」を選択します。

プルダウンメニューより  を選択します。

計測画面で2点をクリックすると2点間の距離を計測し、表示されます



⑨計測の消去と計測画面の保存

●計測した内容を画面から消去するにはプルダウンメニュー「なし」をクリックします。画面上の計測が全て消去されます。

●計測した内容を画像として保存したい際はウィンドウ下の「画像の保存」アイコンをクリックします。「名前を付けて保存」ウィンドウが表示されますので保存場所と名称を指定し「保存」をクリックすると保存されます。

